

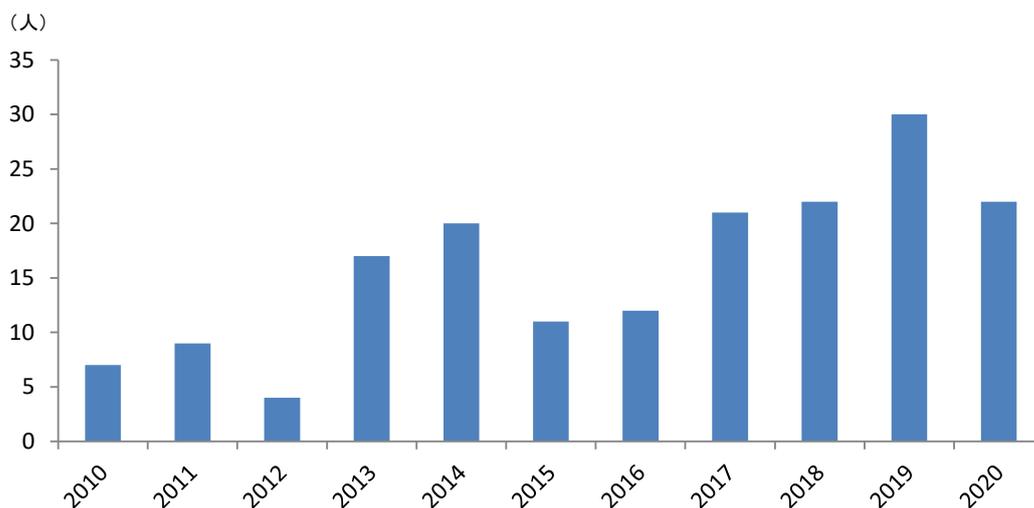
## レジオネラ症の発生動向（沖縄県：2010年～2020年）

※2020年は暫定値であり、確定値ではありません。

### 1 年別報告数の推移

2010年以降、患者報告数は増加傾向にあり、2019年には過去10年で最も多い30人となった。2020年の暫定値は22人となっている。

図1 年別患者報告数の推移（2010-2020年）

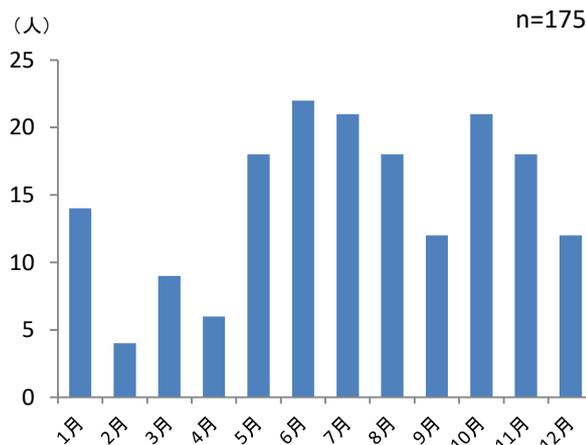


### 2 月別報告数

2010-2020年の累計月別報告数では、年間を通して報告があった。

例年、2-4月の冬～春にかけては少なく、5-8月の夏季に報告が多くみられている。

図2 月別報告（2010-2020年累計）



※診断日に基づく集計

### 3 性別年齢別

性別では男性が87%を占めていた。  
年齢別は、5歳未満～80歳以上まで幅広く分布している。  
特に50歳以上が全体の85%を占めており、男女とも50代で最も多くなっていた。

図4 性別報告(2010-2020累計)

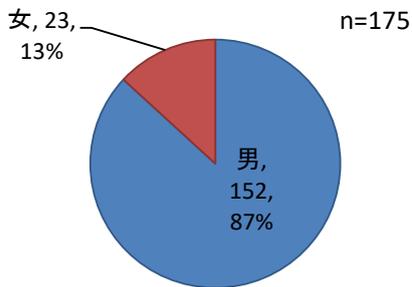
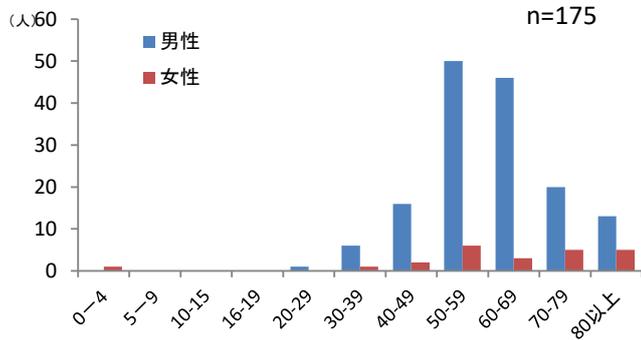


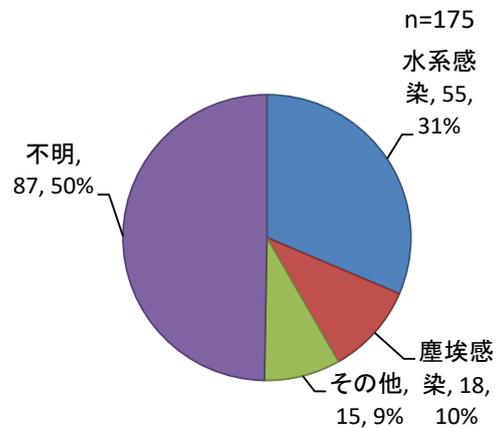
図5 性別年齢別報告数(2010-2020累計)



### 4 推定感染経路

感染経路不明が最も多く50%、次いで、水系感染が31%、塵埃感染10%となっていた。

図6 推定感染経路



### 5 病型

肺炎型が98%と大部分を占めていた。

図7 病型(2010-2020年累計) n=175

